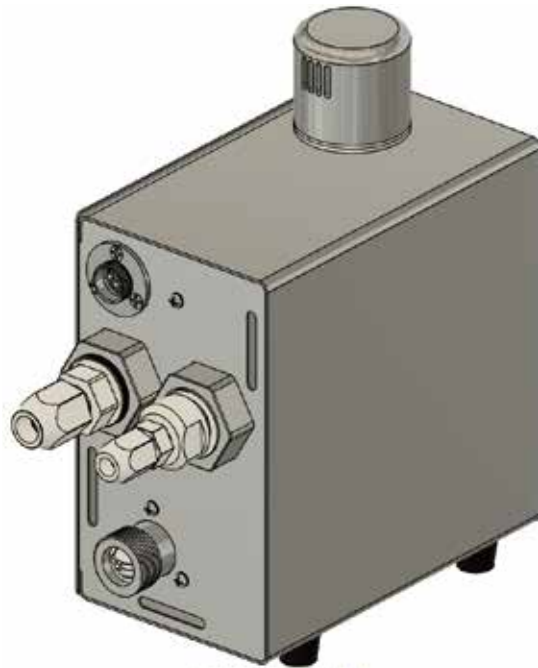


自動希釈器

MODEL:MIX-100シリーズ



お買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書には、事故を防ぐ為の重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に製品をお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

すぐにお買い上げ店または弊社サービス窓口に修理をご依頼ください。

定期的に点検する



安全及び性能維持の為にも、お買い上げ時とその後1年に一度は安全点検を行ってください。

万一、異常がおきたら

- ① 電源を切る
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ お買い上げ店または弊社サービス窓口に修理を依頼してください

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大ケガなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりケガをしたり周辺の家財に損害を与える事があります。

● 注意を促す記号



火災



感電

● 行為を指示する記号



● 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



下記の注意を守らないと
**火災・感電により死亡や
大けが**の原因となります。

分解や改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、不用意にフタを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。

内部の点検や消耗品の交換、修理はお買い上げ店または当社サービスセンターまでご依頼ください。

当社の許可なく開封または改造、規格変更をして使用した場合、保証対象外となり有償修理になる場合がありますので、予めご了承ください。



分解禁止

雷がなりだしたら電源プラグに触れない

感電の原因となります。



接触禁止

本体に水をかけない

感電の原因になります。



禁止



下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**
に**損害**のを与えたりする事があります。

アース線を接続する

安全のため、アース線がついています。アース接続しないで
使用すると、漏電した場合に感電の原因になります。



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。電源コードが
傷んだ場合は、お買い上げ店または当社サービスセンターまで修理をご
依頼ください。



本体から水が漏れていたらすぐに 電源プラグを抜き、使用を停止する

本体が故障した時や揺らした場合、液体が漏れる事があります。
感電する場合がありますので、電源プラグをコンセントから
抜いてください。



プラグをコンセ
ントから抜く

水に濡れる場所に置かない

風呂場や屋外等の水に濡れる場所で使うと故障や感電の原因になります。



火中に投げたり、温湿度の高い場所 で使わない

指定の使用温湿度範囲以外で使用すると、内部回路の漏電・発熱などで故
障や発火の恐れがあります。



傾斜・転倒・落下させないように、てい ねいに取扱う

本機は精密な部品で構成されていますので、落下や転倒させ
ると内部の機器（ファン・発生管等）の破損の原因になりま
す。また、液体が入った状態で本体を傾けたり倒したりする
と、内部水槽の液体がこぼれる恐れがあり感電や故障の原因
となります。





下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりする事があります。

人が通行するような場所に置かない コード類は正しく配置する

電源コードは足に引っ掛けると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。人が踏んだり、引っ掛けたりするような恐れのある場所を避け、十分注意して接続・配置をしてください。



禁止

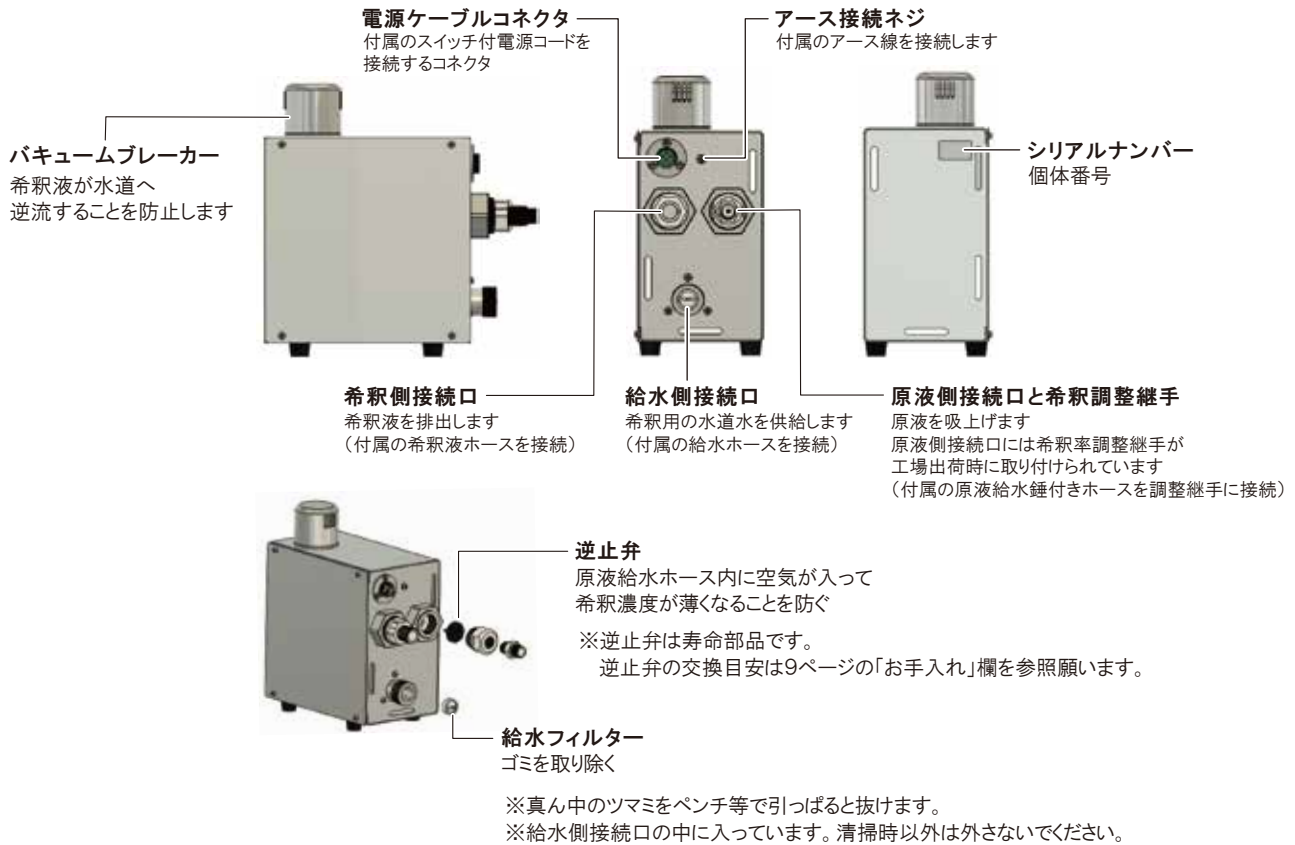
長期間ご使用にならない時は、電源 プラグと液体を抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、内部の液体を抜き取ってください。



プラグをコンセントから抜く

各部のなまえとはたらき

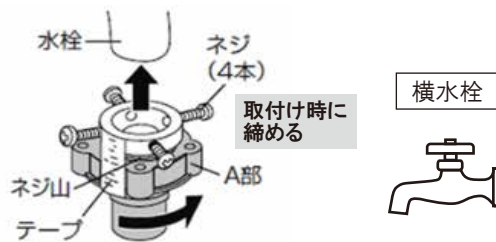


付属品

【給水ホース】
注文時に長さを下記から指定してください。
0.5m/1m/2m/3m



【給水継手】
●吐出口が動かない横水栓用の継手です。
●横水栓以外には専用継手(別売品)が必要です。
●洗濯機専用水栓がついている場合は、そのまま給水ホースを接続できます。



【スイッチ付き 電源コード】
部品番号 MIX-SW-180



【原液給水錘付きホース】
部品番号 MIX-TU-200W



【希釈液ホース】
部品番号 MIX-TU-050
(長さ50cm)



【アース線】
部品番号 MIX-E-105



各部のなまえとはたらき

オプション(別売品)

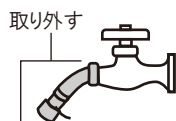
【万能ホーム水栓、ワンタッチ式水栓用給水栓継手】
●蛇口から吐出口を外して取付けます



万能ホーム水栓



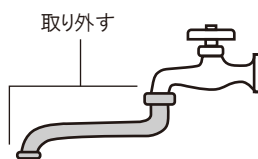
ワンタッチ式水栓



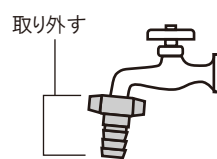
【自在水栓、カップリング横水栓用】
●蛇口から吐出口を外して取付けます



自在水栓



カップリング横水栓



【希釈率調整継手】

部品番号 MIX-DN-03~20

原製品には注文時に指定された希釈率の希釈率調整継手が取り付けられています。本品は他の希釈率に変えて使う場合の交換用希釈率調整継手です。本継手注文時には希釈率(3~20倍、刻み1)を指定してください。本継手の交換方法は9ページの「希釈率設定継手の交換方法」を参照してください。



【希釈液ホース】

部品番号 MIX-TU-080-長さ(cm)

●付属品と異なる長さの希釈液ホースを注文時に長さを指定してください



交換部品

【給水フィルター】

部品番号 MIX-TF-001



【逆止弁】

部品番号 MIX-BS-002



設置

1

本体の設置



バキュームブレーカーを必ず上にして、水平に設置してください。
本体を倒して設置すると水漏れなどで正常に動きません。

次の場所には設置しないでください。

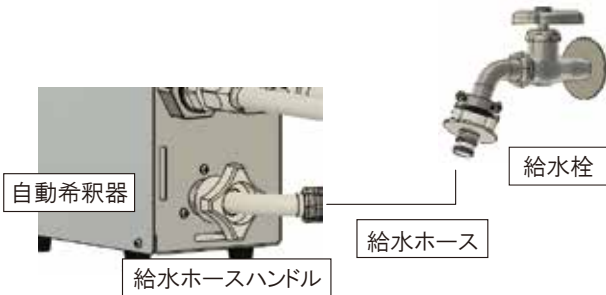
- 原液タンク底面から0.3m未満の低い場所、
または原液タンク底面から1.5m以上高い場所
(所定の希釈率にならない場合があります)
- 凍結のおそれがある場所(凍結すると動きません)
- 不安定な場所
(ぐらついた台の上や傾いた場所に設置すると、
製品が落下してけが・故障の原因となります。
必ず安定した平らな場所に設置してください)
- 希釈液ホースの先端は本体の希釈側接続口より上に
上げないでください。
希釈液が逆流しバキュームブレーカーから希釈液が
漏れます。

2

給水ホースの接続

給水ホースハンドルを本体の給水側接続口に接続します。

- しっかりとハンドルを締めしてください。
- 給水ホースのもう片方を蛇口の給水栓に接続してください。
- 捻じれたまま接続しないでください。給水時に
自動希釈器が傾いたり、落下する可能性があります。



3

希釈液ホースを接続する

本体の希釈(混合)側接続口に接続してください。

- ホースに下図のようにキャップ、スリーブの順番で通し、
希釈(混合)側接続口の中へ突き当たるところまで入れて
ください。
- 突き当てたままナットを手で回して締めてください。液漏れが
ないようにしっかりと締めてください

※原液側接続口のネジ部には工場出荷時にシールテープが
巻き付けてあります。シールテープが剥がれてしまった
場合には、あらたにシールテープを2回転、巻方向に注意
し穴を塞がないようにして、ネジ部に巻いてください。

4

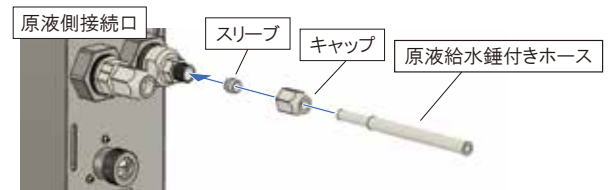
原液給水錘付きホースの接続

原液給水錘付きホースの錘が付いていない側を以下のように、
原液側接続口に取り付けられている希釈率調整継手に接続する。

注意:必ず付属品の原液給水錘付きホースをお使いください。
付属品以外のホースを使用すると、希釈液が所定希釈率になら
ない場合があります。

注意:ホースの再取り付けにおいては、ホース表面にへこみや傷、
つぶれがある場合や、ナットやネジ部に損傷がある場合は交換して
ください。そのまま使用すると漏れなど不具合の原因となります。

- ホース先端にキャップ、スリーブの順番で通し、希釈率調整継手
の中へ突き当たるところまで入れてください。
- 突き当てたままナットを手で回してしっかりと締めます。



- ホースの錘が付いている側は、錘を原液タンクの液内にしっかりと
沈めてください。

※原液タンクの下に板などを置き、タンクを
斜めにして使用すると、タンク内に残
量を減らす事ができます。



5

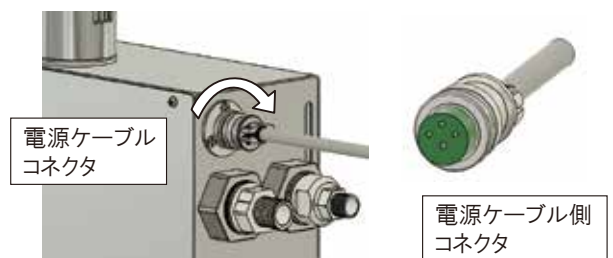
アース線の接続

専用のアース端子に接続してください。
ガス管、水道管や家屋の金属には接続しないでください。

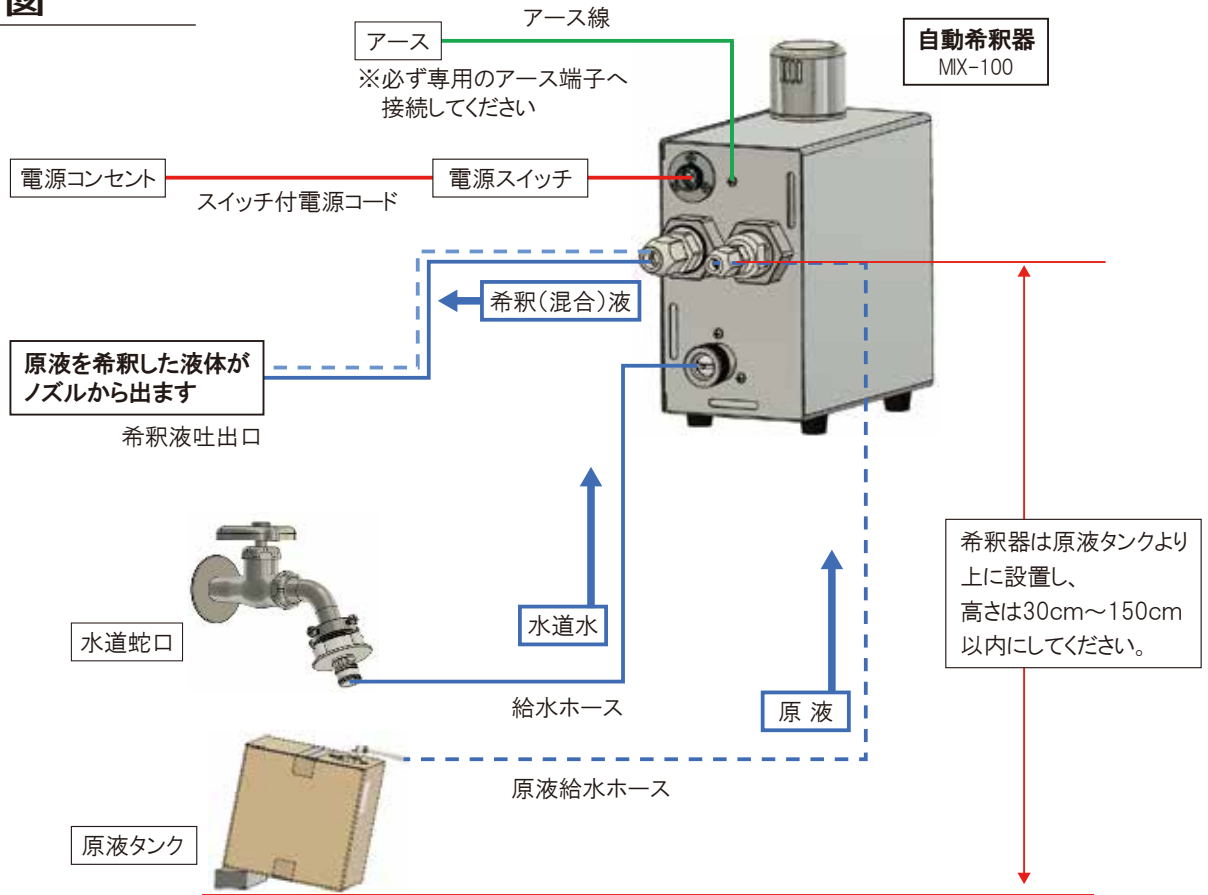
6

スイッチ付き電源ケーブルの接続

スイッチ付き電源ケーブルのコネクタを下図のとおり、
本体の電源ケーブルコネクタに挿入し、コネクタのリングを右に回し、
抜けないように締めてください。



接続図



使い方

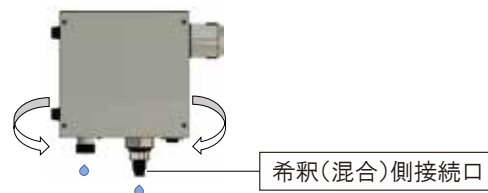
操作方法

- 1 スイッチ付電源コードのスイッチが「切」であることを確認します。
- 2 電源コードのプラグをコンセントにしっかり差し込みます。
- 3 水道栓を開きます。
- 4 電源コードのスイッチを「入」にする
希釈液ホースから希釈液が出ます。
●「希釈液が出ない」、「異音がある」、「焦げた臭いがする」などの場合は、電源コードのプラグをコンセントから抜いて使用を中止して、9ページの「故障かな？」をご確認ください。

- 5 ●希釈液ホースの先端を塞がないでください。
希釈倍率が変わってしまいます。
また、希釈液ホース内の水圧が高くなり、ホースが希釈側接続口から外れて水漏れの起きる場合があります。
- 6 ●水漏れ等の異常がある場合は、水道栓を閉め、電源コードのプラグをコンセントから抜いて水漏れ箇所を直してください。
※本体内部から水漏れがある場合は販売店に修理を依頼してください。
- 5 電源スイッチを「切」にすると、希釈液の吐出が止まります。
- 6 長時間使用しない場合は水道栓を締めてください。

長期間使用しない場合

- 1 電源スイッチを切り、コンセントから電源コードのプラグを抜き、各ホースを自動希釈器から外してホースの中の水を排出してください。
- 2 給水側、希釈(混合)側接続口を下へ向け軽く振って内部の液を排出してください。
- 3 本体を柔らかい布で拭いてから保管してください。



お手入れ

希釈液濃度の確認

定期的に混合液の濃度を確認することをお勧めします。
原液が次亜塩素酸水溶液の場合には、水質検査試験紙(残留塩素)で大まかな濃度を簡単に確認することができます。

給水フィルターの清掃



水道水に含まれる不純物が給水フィルターに付着すると、希釈(混合)液の出が悪くなります。
液の出が悪くなったら、水道栓を閉めてから給水ホースを外して給水フィルターを取り出してゴミを取り除いてください。

希釈率設定継手の交換方法 (オプション)

原液側接続口に取り付けられている部品が希釈率調整継手です。
希釈率を変更するには希釈率調整継手を交換してください。
なお希釈率は調整継手のシールに書かれています。末尾の数字が希釈率です。



1 希釈率調整継手はネジ込み式です。原液側接続口に取り付けられている希釈率調整継手から原液給水ホースを外し、その後希釈率調整継手を反時計回りに手で回して外します。

2 交換する希釈率調整継手を原液側接続口に取り付けます。時計回りに手で回してしっかりと締め付けてください。
注意:希釈率調整継手は必ず手で回してください。
絶対に工具を使って回さないでください。故障の原因になります。
その後、6ページの準備 設置の4に従って原液給水ホースを希釈率調整継手に接続してください。

寿命部品の交換

◎逆止弁は寿命部品です。
下記の逆止弁交換目安に該当する状態になった場合は交換してください。
尚、ご使用する原液の種類等、ご使用状態によっては早期あるいは製品の保証期間内であっても部品交換(有料)が必要となります。

逆止弁交換目安

- ・原液給水ホース内が液で満たされておらず空気が入っている。
(正常時は吸い上げられた原液が原液ホース内に保持されます。)
- ※注意:上記状態は以下の場合でもなりますので、最初に以下を確認してください。
- ①原液タンクが空:
その場合は原液タンクに原液を補給するか、原液タンクを交換してください。
 - ②原液給水ホース先端が原液タンク液内に沈んでいない:
先端をしっかりと原液タンクの液内に沈めてください。
 - ③原液給水ホースを原液側接続口に接続しているナットが緩んでいる:
原液給水ホースを6ページの設置4に従って接続しなおしてください。
それでも希釈液排出後に上記状態になってしまう場合は、逆止弁を交換してください。

※原液給水ホース内が液で満たされておらず空気が入っている状態で使用した場合、電源スイッチを「入」にしてから原液給水ホース内に原液が吸い上がるまでの間に排出される希釈液は、所定希釈濃度より低くなります。
このため、特に少量の希釈液を作る場合は希釈液濃度への影響が大きくなりますので注意してください。

逆止弁は原液側接続口内に入っています。
原液接続口から希釈率調整継手を外し、取り出してください。逆止弁を取り付ける時は向きに気を付けて、円盤状の面を手前にして原液側接続口内に入れてください。



その他

動かない、動作がおかしいなど故障と思われた場合、修理依頼を出す前に本書をもう一度お読みください。

故障かな？

【音が気になる】

次のような音は正常です。故障ではありません。

- 操作スイッチ「入」直後のガッチャという音
(本体内部の弁が開閉する音です)
- 希釈液排出中のシャーという音
(希釈液を吐出する音です)
- 操作スイッチ「切」直後のガードコンという音
(本体内部の弁が閉じ、バキュームブレーカが動作する音です)

【振動が気になる】

- 本体がガタついたり、傾いていないか確認してください。

【ホース(給水・原液給水 希釈調整継手)、本体、希釈調整継手が凍結した】

- 給水ホース、原液給水ホース、希釈液ホースは熱い蒸しタオル等で包み解凍する
- 本体は、温風ドライヤを当てて温める。同一箇所に長時間温風を当てず、全面に均等に温風を当ててください。

【原液が吸い上がらない、希釈液が薄い】

- 原液タンクに原液はありますか？
- 原液給水ホースの先端が原液タンクの液内に沈んでいますか？
- 原液給水ホースに折れ、潰れはありませんか？
- 希釈率調整継手の穴の中にゴミが詰まっていますか？
希釈率調整継手から原液給水ホースを外し、その後希釈率調整継手を原液側接続口から取り外して確認します。
希釈率調整継手内の穴にゴミが詰まっている場合は、穴を傷つけないように爪楊枝等で取り除くか、洗い流してください。
- 逆止弁交換目安に該当していませんか？
- 原液側接続口の高さが原液タンク底面から50~150cmの範囲に入っていますか？

【希釈液が出ない】

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
- 電源コードの操作スイッチを「入」にしましたか？
- 水道の元栓、水道栓は開いていますか？
- 給水側接続口にあるフィルターにゴミが詰まっていますか？

【焦げたニオイがする】

- 電源コードをコンセントから抜いて使用を中止し、修理に出してください。

保証とアフターサービス

修理、使い方、お手入れは、まずお買い求め先へご相談してください。

修理を依頼される時は、「故障かな？」でまずご確認ください。

保証期間はお買い上げ日から1年間です。

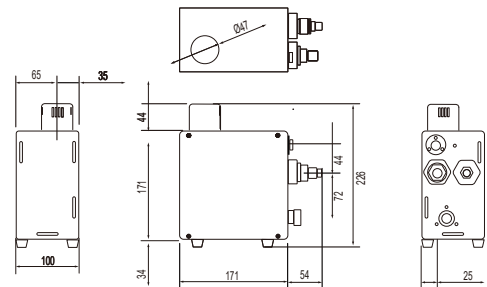
保証期間終了後はご要望により修理させていただきます。

補修用性能部品(製品の性能を維持する部品)の保有期間は製造打ち切り後7年です。

主な仕様

機器名称	自動希釈器
型式	MIX-1** (**は希釈率)
外寸	W=100 D=170 H=225(突起物を除く)
重量	2.62kg
電源	100V 50/60Hz 皮相電力 7.3/6.6VA(50/60Hz)
希釈用の水道水	水道水、水圧0.3～0.7MPa、水温5～30℃
使用原液	<p>液温5～30℃</p> <p>※但し、粘性の高い液体や固形物が含まれている液体は故障の原因や正確に希釈できない場合がありますので、お問い合わせください。</p> <p>※腐食性の高い液体を使用する場合は弊社までご相談ください。</p> <p>※水と激しく反応する溶液、有機溶剤、可燃性の液体は危険ですので絶対に使用しないでください。</p>
希釈率	<p>3～20倍希釈 (±15%)</p> <p>(上記の希釈用の水道水の条件で使用し、付属品の原液給水ホースと希釈液ホースを使用し、且つ、希釈液側接続口の高さが原液タンクの底から30cm～150cmの範囲内で使用した場合の値です。)</p> <p>※希釈率は固定です。お買い上げ時に希釈率を指定願います。なお、希釈率は希釈率調整継手を取り替えることで切り替え可能です。希釈率を変えて使う場合は、必要な希釈率の希釈率調整継手を別途購入願います。</p> <p>※希釈率は水道の水圧、本体と原液タンク設置位置の高低差で変動します。</p> <p>※初めて設置した時や、原液が空になった直後は、原液給水ホース内が空になっていますので、電源スイッチを「入」にしてから原液給水ホース内に原液が吸い上がるまでの間に排出される希釈液は、所定希釈濃度より低くなります。原液給水ホース内が空でなく原液が吸い上がってれば所定希釈率の希釈液が排出されます</p>
希釈(混合)液流量	約10L/min
使用環境	5～40℃湿度85%RH以下(但し、結露なきこと)

【外形寸法】



※仕様は製品改良のため、予告無く変更になる場合があります。



株式会社 星光技研 〒381-0012 長野県長野市柳原1573

お問い合わせはこちらまで

TEL 026-243-4055

FAX 026-244-3455

E-Mail: info@seiko-giken.jp

<https://www.seiko-giken.jp>

【お電話受付時間】

月～金(土日祝を除く)

9:00～17:00

FAX・E-Mailは24時間受付